

## 5 スキーオリエンテーリングのための地図仕様

### 5.1 一般

スキーオリエンテーリングのための地図はフットオリエンテーリング地図のための仕様に基づきま  
す。スキーオリエンテーリングの特色による地図における特有な条件を満たす方法として、フット  
オリエンテーリング地図仕様からの一定の逸脱と追加が必要です。これらの特別な規則とシンボル  
は、この章において説明されます。

仕様からの逸脱は全国的なスキーO委員会の是認だけのため許されています。国際的なイベントの  
ために、是認はIOFスキーO委員会から与えられなければなりません。

もし暗い緑色（シンボル410）を明るい緑色（シンボル406）に交換できるならば、完全なフットオ  
リエンテーリング地図はすべてのレベルのスキーO競技会において使われるでしょう。国際的なイ  
ベントのために、IOFスキーO委員会からの許可が必要です。

### 5.2 内容

スキーオリエンテーリングは、スキーオリエンティアが、多くのコントロールポイントを回りなが  
ら、トラックやルートネットワークをナビゲートするために地図を使うスポーツです。スキーOに  
おいて、競技者のスキーとナビゲーションのスキルをそのような方法でテストするので、ナビゲー  
ションスキルは決定的要素になります。

スキーオリエンテーリングはネットワークが組まれたトラックで行われ、高低差の概要把握を含む  
基本要素の複合的なルート選択問題を要求します。地図が、これらの要素をはっきりと描くことに  
専念しなければならないことは明らかです。地図は、また、高速でスキーをする時に読みや必要が  
あります。これは地図について、トラックネットワークを誇張するためと、地形の形状に関して表  
現を簡素化するために、「フリー」テレインの詳細部分をおおまかに省略するべきである事を意味  
しています。a)ルート選択とb)ナビゲーションにおいて、目立つ詳細要素だけを地図に表記する必  
要をがあることを示しています。

ルート選択において公正さを保つために、追加のシンボルは導入される必要があります。これらの  
シンボルはトラックの状態と幅を説明します。

### 5.3 縮尺

地図の縮尺は、ロングは1:15000、ミディアムおよびリレーは1:15000または1:10000、ショートは  
1:10000、スプリントは1:10000または1:5000が推奨されます。IOFイベントの特別なケースでは、  
オーガナイザーとIOFイベントアドバイザーは、他の地図縮尺にできます。全国的なスキーO委員  
会は全国的なイベントで同じことができます。

縮尺の拡大は、より密で、容易に読みやすいトラックネットワークを作成することを可能にしまし  
た。さらに、地図において分岐の形およびトラックの出発角度が正しく表現されていると、地図の  
読み間違いは減少しました。

### 5.4 等高線間隔

等高線間隔は基本的に5mですが、他の選択肢（2.5mまたは10m）も使うことができます。IOFイベ  
ントの特別なケースにおいて、オーガナイザーとIOFイベントアドバイザーは、他の等高線間隔で行  
うことができます。全国的なスキーO委員会は全国的なイベントの同じことができます。

### 5.5 色

色の正しい順序はスキーO地図の読みやすさについて重要な役割を果たします。カラープリンター  
でプリントされたスキーO地図の色の順序は、次の通りである必要があります：

1. 上部紫色：コントロール番号と識別記号、立入禁止エリア、砂が蒔かれているかまたは雪がない道路、必要なときにはフォーカスポイントのついたスタートシンボル
2. 黒色
3. 茶色
4. 上部緑色（PMS 354）：トラック
5. 下部紫色：コントロールポイントとその間のライン
6. 青色
7. 下部緑色（PMS 361）：トラックを除いたすべての他の緑色のシンボル
8. 黄色

オフセット方法によりプリントされた地図の色の順序は同じです。従って、印刷順序は、リストにおいて示されたものから逆になります。

等高線はトラックの上に描かれます。これは、茶色のラインがトラックの視界を妨害しないように、高い品質のカラープリンターを必要とします。オーガナイザーとIOFイベントアドバイザーは等高線およびトラックの量を考慮し、トラックがより読みやすいように、等高線の上にトラックの緑色を印刷する決定することができます。

## 5.6 印刷と複製

よくスキーオリエンテーリング地図は競技会に非常に近い時に更新されます。トラックネットワークはイベントのほんの数日前に改訂が可能です。従って新しいデジタル印刷方法（デジタルカラー印刷、レーザープリンタ、データ接続によるカラーコピー機など）は、スキーオリエンテーリング地図によく適しています。その上すべてのIOF競技会はオフセット印刷ではない地図で開催が可能です。

地図の品質に関しての責任については、オーガナイザーとIOFイベントアドバイザーにあります。

## 5.7 推奨されるシンボル

### 5.7.1 フット0シンボルの使用

フットオリエンテーリング地図仕様から、以下のシンボルはスキーオリエンテーリング地図に推奨されます。

#### 地形

地形は等高線によって示されます。高速のスキーでの地図の読みやすさを維持するために、等高線はフット0地図と比べてむしろ一般化できます。もし平らな地形において必要ならば、補助曲線は省略されないでしょう。

101:主曲線 102:計曲線 103:補助曲線 104:傾斜線 105:標高 106:土崖 107:土塁  
109:きれつ 111:こぶ 114:凹地

#### 岩と石

岩と石は、ルート選択に影響しそうにはないですが、その突出した外観において、ナビゲーションとポジショニングのための貴重な目標物として役立つかもしれません。地図は、地形が雪によって覆われた時に競技者にそれらが見えた時の特徴を示すことができます。

201:通行不能の崖 202:石柱/断崖 203:通行可能な岩崖 206:石 207:岩 208:岩石地  
209:岩石群

#### 水系と湿地

ナビゲーションとポジショニングに加えて、このグループは複雑な地形描写された地図で、高低差（どのくらいの「アップ」や「ダウン」なのか）の判断を容易にするので、競技者には重要です。

301:湖 304:渡れない川 305:渡る水系 306:渡る小さな水系 309:渡れない湿地  
310:湿地

## 開けた土地と植性

主にナビゲーションを中心に検討する競技者には、フリートレインをショートカットする挑戦を選ぶような場合で、競技者がルートを選択する材料に使うために、植性の表現は重要性をもっていません。緑色のトラックの読みやすさを妨げないように、植性に関するスクリーンはすべてシンボル406（林）で表現されなければなりません。

401：開けた土地 402：疎らな林 403：開けた荒地 404：疎らな荒地 405：林（走行容易）  
406：林（走行可能） 412：果樹園 413：ブドウ園 414：明確植生界（耕地界）  
416：明瞭植生界 417：不明瞭植生界 418、419、420：特別な植生特徴物

## 人工特徴物

501：自動車専用道路 502：主要道路 503：道路 504：舗装道 509：切り開き 513：渡河点  
515：鉄道 516：送電線 517：高圧線 518：トンネル 519：石塁 521：高い石塁 522：柵  
524：高い柵 525：横断箇所 526：建物 527：住宅地 528：常時立入禁止 529：駐車場  
531：射撃場 534：渡れないパイプライン 535：高塔 536：小塔 539、540：特別な人工特徴物

509 切り開きは、もし地形でよく見えるなら、除雪されなかった小道に使われます。

### 5.7.2 種々の縮尺でのシンボルのサイズ

縮尺	トラックシンボル	その他のシンボル
1:15,000	この仕様書の指定通り	この仕様書の指定通り
1:10,000	この仕様書の指定通り (1:15,000と同じ)	1:15,000より1.5倍大きく
1: 5,000	1:15,000/1:10,000より 1.5倍大きく	1:15,000より1.5倍大きく (1:10,000と同じ)

等高線の太さは、トラックシンボルがよりはっきりと示されるように、より細く(0.11 mm)できません。

### 5.7.3 特異な規則のシンボル


以下のシンボルはスキーオリエンテーリング地図のために導入されます。

#### トラックシンボル


トラックネットワークは各種の緑色のラインシンボルにより示されます。シンボルはコンパクトで、はっきりと見える緑色によって描かれます（PMS 354が推奨されます）。トラックが小道に沿っている時には、小道は示されません（すなわち、黒色は使われません）。

すべての他の滑走可能なルート（緑色で示されます）に対して、道路がスキートラックと区別される必要があるため、開かれた滑走可能な道路は、黒いラインシンボルによって示されます。道路のスキー条件は、スキーだけのために作られたスキートラックとの違いです。道路の状況はより急速に変わるかもしれません（例えば、雨、雪落下、日光）。


すべての分岐と交点は、分岐または交点の正確な形状を明確にするために、実線で描かれなければなりません。

  
801 とても広いトラック > 3 m  
色： 上部緑色 (PMS 354)  
幅： 0.85 mm


スキーセンターのとても速くて広いスキートラックは、ski trail groomerまたはtrack levellerで作られます。

  
802 広いトラック 1.5-3.0 m  
色： 上部緑色 (PMS 354)  
幅： 0.60 mm

通常2-3mの幅で、スノーモービルにより作られる速いスケーティング可能なトラック。エリアの中で、広いスケーティング可能なトラックより荒く、より柔らかいスケーティング可能なトラック。

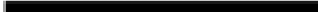
  
803 トラック 0.8-1.5 m  
色： 上部緑色 (PMS 354)  
幅： 0.5 mm  
実線 3 mm 間隔 0.5 mm

通常1-1.5mの幅で、スノーモービルにより作られたよいトラック。急勾配な斜面では、競技中に広がることを減らすために、トラックはより広く作られます。

  
804 トラック、遅い 0.8-1 m  
色： 上部の緑色 (PMS 354)  
直径 0.7 mm 間隔 1.3 mm

ちょっとした雪やいくつかの折れた枝がある、荒れた、遅いトラック。もし上り坂での開脚登高ステップや、減速や停止のためにプルークテクニクを使うことが見込まれるような急勾配な斜面のトラックには、このシンボルは使われません。

分岐を明確にするために、遅いトラックの最初は短いラインで描かれます。

  
805 雪によって覆われた舗装道  
色： 黒色  
幅： 0.7 mm

除雪された滑走可能な道路は、正常な道路シンボルより広く描かれる。



806 砂が蒔かれた、または雪がない道路  
色： 上部紫色  
高さ：3.0 mm

競技期間中に砂が蒔かれるか、または雪がない地図上の道路。滑走可能ではない道路のシンボルを横切るように連続したV-マークで表現する。



#### 807 未除雪の道路

色： 黒色

交通のための開通をさせていない道路。滑走可能なトラックもない。



#### 808 整地されたエリア

色： 上部緑色 (PMS 354)

幅： 0.2 mm 間隔 0.8 mm 角度 45°

スラローム斜面 (アルペンスキー斜面)、または広く、滑走可能で、かたいエリア。整地されたエリアの境界は、すべての縁がはっきりと読めるように、細い緑色のライン (0.13mm) で示されます。



#### 809 禁じられたルート

色： 上部紫色

長さ： 3.5 mm 2本の紫色の線がお互いに交差しています。

トラックネットワークの中でよりはっきりと見えるように、スキーO地図ではシンボル711 (禁止ルート) より大きいサイズで描かれる。

#### その他のシンボル



#### 810 コントロールおよびフォーカスポイント

色： コントロール：下部紫色 フォーカスポイント：上部紫色

幅： 0.5 mm コントロールの直径 5.5-6.0 mm (すべての縮尺で同じ)

フォーカスポイントの直径 0.65 mm

フォーカスポイント (すなわち、コントロールの中心にある点) は、例えば極度のトラックネットワークでコントロールの正確なポジションを明確にすることが必要な時に使うことができます。スキーオリエンテーリングにおいては、コントロールが、交点または分岐ではなく、1本のトラックにだけ置かれることが望ましいです。コントロールに置く所には、フォーカスポイントが、正確なトラックを指定するのに役立っています。

# 1-31

811 コントロール番号と識別記号

色： 上部紫色

スキーオリエンテーリングにおいて、コントロール位置説明は使われません。識別記号は、地図の競技エリア上のコントロール番号の隣か、別添の識別記号リストで確認します。コースの形状と地図サイズは、コースの形状と地図サイズは、より良い選択肢を決定する時に重要な要因です。もしトラックネットワークが極度で、または（さらに）コースの形状が複雑ならば、識別記号リストを別添されることが選ばれるべきです。コントロール番号と識別記号の間にはハイフンがあります。



812 デポジット

色： 上部紫色

高さ：約 10 mm

トレイン内の予備機材への交換所。